

令和6年度10月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【外国人留学生特別選抜】

言語文化学専攻
日本アジア言語文化学コース

〔専門科目〕

試験日：令和6年8月30日（金）

注 意

1. この冊子には、次のとおり、3分野、合計6題の問題が綴じられている。
(総ページ数 — 8ページ)

A群 (A I～AIV)

B

C

試験開始に際しては、まず、上記のとおり全問題があることを確認し、脱落がある場合は、挙手により監督官に申し出ること。

2. 各受験者は、A群のうちからいずれか1題を選び、BおよびCの問題と合わせて解答すること。
 3. 解答に際しては、A・B・Cそれぞれ指定された解答用紙を用いること。
(裏面も使用してよい。)
- なお、使用する解答用紙のすべてに受験番号及び氏名を記入すること。
4. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

A-1 つぎに掲げるのは、『萬葉集』巻七の一二六八～一二六九番歌の現行の本文と訓、及び一二六九番歌の『校本萬葉集』の該当部分である。これを読んで、後の問に答えよ。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問一 一二六九番歌について、『校本萬葉集』の記述をもとに元暦校本(略号元)の漢字本文と訓を復元せよ。訓の色が墨と異なる場合は、訓のその部分に傍線を引き、上部に色を()に入れて示せ(例 ミナ(青)ウノコト(青)シ)。

問二 一二六九番歌の結句「世人吾等者」について、
(a) 『校本萬葉集』の記述をもとに、諸本における付訓状況を整理し、訓の変遷について説明せよ。
(b) 現行訓ヨノヒトワレハの場合、漢字本文との対応にズレが生じるが、そのことをどのように捉えればよいか、詳しく説明せよ。

問三 『拾遺和歌集』巻二十哀傷には「人麿」の歌としてつぎのような歌が見える。

- 巻^{まき}向^{むか}の山^{やま}辺^へ響^{ひび}きて行く水^{みづ}の水^{みな}泡^わのごとに世^よをば我^わが見^みる(一三二〇)
- (a) 一首を現代語訳せよ。
(b) 一首の意味について、(a)の現代語訳を踏まえ、『萬葉集』一二六九番歌の現行訓と比較してその違いを説明せよ。
(c) この例に則して『拾遺和歌集』における萬葉歌の採録のしかたについて詳しく説明せよ。

問四 一二六八番歌と一二六九番歌が一組の作品であるとする、二首はどのような構成をもつと考えられるか、現行の訓に基づいて詳しく説明せよ。

問五 左注の「柿本朝臣人麻呂之歌集」について知るところを述べよ。

A II つぎの文章は、『宇治拾遺物語』巻一の第一六話である。これを読んで、後の問に答えよ。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

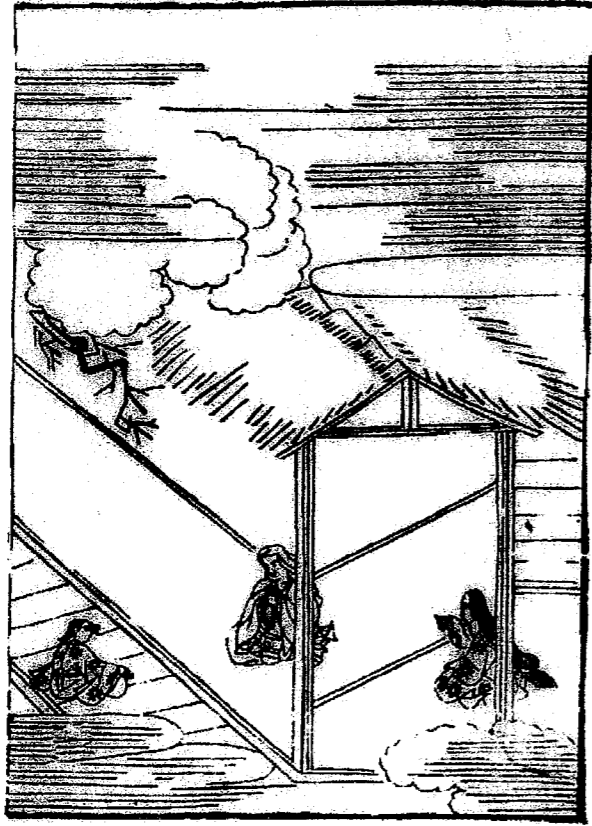
問一 (A)・(B)・(C)を翻字せよ。漢字仮名の別や、振仮名、濁点、句点等はもとのままとすること。

問二 傍線部 a・b・c に、適切な漢字を当てよ。

問三 傍線部①について、誰がなぜ急いだのかを説明しながら具体的に解釈せよ。

問四 傍線部②について、「されは」の指示内容を明らかにしながら現代語訳せよ。

問五 次は、万治二年刊本『宇治拾遺物語』（奈良女子大学蔵）の巻一第一六話の挿絵である。挿絵中の人物の関係を明らかにしながら、どのような場面が絵画化されているのかわかりやすく説明せよ。



問六 『宇治拾遺物語』について知るところを詳しく述べよ。

A Ⅲ つぎの文章一、文章二は、それぞれ、久米正雄の「私」小説と「心境」小説(一)、「私小説」と「心境小説」(二)からの抜粋である。文章一と文章二を読んで後の問に答えよ。なお、印刷不鮮明箇所は、出典の状態に拠るものである。

文章一

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

文章二

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

- 問一 傍線部1について、「私小説」と「イヒ・ロマン」の違いはどのようなものであると筆者は述べているか、説明せよ。
- 問二 傍線部2について、その理由を詳しく説明せよ。
- 問三 傍線部3について、なぜこのような結論に至ったのか、説明せよ。
- 問四 傍線部4について、この部分は何のようなことを比喻して述べたものか、説明せよ。
- 問五 傍線部5について、どういうことか、説明せよ。
- 問六 傍線部6について、「如實に」表現するとは、どうすることか、それを可能にするものは何か、詳しく説明せよ。
- 問七 久米正雄について知るところを述べよ。

A IV 日と日の間について、すべて答えよ。

日 つぎの文と注を読んで、後の問に答えよ。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(孟榮『本事詩』卷一による)

(注)

* 寧王曼……唐玄宗之子、李曼。

* 逾等……超過一般。

* 環歲……一年後。

* 恩……情愛。

* 不共楚王言……春秋時、息侯の夫人、姓嬀。楚文王滅息、納之、生堵敖及成王、夫人因國亡夫死之痛、終生不與楚文王言。見『春秋左氏傳』莊公十四年。

問一 波線部①の「取之」とは誰のどういう行為を指すのか、説明せよ。

問二 文中の詩について、

(a) 句ごとに改行して抜き出し、その右横に平仄を示せ。ただし、平は○、仄は●、韻字は◎を用いること。

(b) 書き下しを示せ。

(c) 現代日本語に訳せ。

問三 波線部②について、座中の文士たちは何を見てこのような気持ちになったのか、説明せよ。

問四 文中の詩の作者王維について知るところを記せ。

日 つぎの文を読み、後の問に答えよ。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(王力《汉语语法纲要》による)

- 問1 下線部 a を日本語に訳せ。
- 問2 下線部 b について、なぜそのように考えられるのか、日本語で説明せよ。
- 問3 下線部 c について、どのようなことか、日本語で具体的に説明せよ。
- 問4 下線部 d について、どのようなことか、日本語で具体的に説明せよ。

B つぎの事項のうち、いずれか任意の三つを選んで説明せよ。なお、それぞれの解答のはじめに、何番の事項についての解答であるかをかならず明記すること。

- ① 『日本書紀』の一書
- ② 『源氏物語』と漢籍の関係
- ③ 『源注密勘』
- ④ 読み本系『平家物語』
- ⑤ 「破戒」
- ⑥ 『スバル』
- ⑦ 鎌倉文庫
- ⑧ 大江健三郎
- ⑨ 宣命書
- ⑩ 指示詞
- ⑪ 節用集
- ⑫ 詞八衢
- ⑬ 四部分類
- ⑭ 鍾嶸『詩品』
- ⑮ 唐詩四変説
- ⑯ 蘇門四学士
- ⑰ 南戯
- ⑱ 創造社

C あなたの研究しようとしているテーマは何か、またそれに対してどのようなアプローチを試みるつもりかを、具体的に論述せよ。